

堅実な中にも新たな事業!



◇真鶴町お林展望公園条例の一部を改正する条例の制定について可決（全員賛成）

お林展望公園の喫茶コーナーを、民間に貸出しすることになりました。一年間の使用料は120万円です。

<<<平成22年度補正予算>>>



◇一般会計補正予算 可決（全員賛成）

歳入歳出それぞれ9,346万円の追加で、総額31億2,872万2千円の予算となりました。主な歳入の増は、国庫補助金2,951万1千円増、財産収入3,184万2千円増などです。

主な歳出の増は、総務管理費9,071万5千円増（内訳：財政調整基金に5,500万円の積立、魚座・ケープ真鶴特別会計に500万円の貸付け、電気自動車用急速充電スタンドの設置に520万円など）、社会福祉費859万6千円増などです。

きめ細かな交付金事業の施策として地球温暖化防止対策への取り組みで、電気自動車急速充電器をケープ真鶴に設置します。



◇国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算 可決（全員賛成）

歳入歳出それぞれ1,859万5千円の追加で、総額13億465万8千円の予算となりました。



◇国民健康保険事業特別会計（施設勘定）補正予算 可決（全員賛成）

歳入歳出それぞれ473万4千円を減額し、総額1億6,391万円の予算となりました。



◇下水道事業特別会計補正予算 可決（全員賛成）

歳入歳出それぞれ1,228万3千円を減額し、総額1億8,074万8千円の予算となりました。



◇真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計補正予算 可決（全員賛成）

歳入歳出それぞれ1,988万7円を減額し、総額1億8,375万3千円の予算となりました。



◇介護保険事業特別会計補正予算 可決（全員賛成）

歳入歳出それぞれ27万6千円を減額し、総額6億6,206万7千円の予算となりました。



◇後期高齢者医療特別会計補正予算 可決（全員賛成）

歳入歳出それぞれ7万円の追加で、総額9,467万1千円の予算となりました。



◇水道事業会計補正予算 可決（全員賛成）

収入は、728万1千円の追加で、総額2億5,037万3千円となりました。

支出は、476万5千円の追加で、総額2億4,583万3千円となりました。

本会議での質疑応答

A 介護健康課長
子宮頸がんは、中1

Q 予防接種事業費で接種の周知徹底が重要と思われるが今後、どのように実施していくのか？

A 管理課長
22年度に、石材業界の景気低迷により規則改正をし、10%の減額をしました。23年度以降は今後の経済情勢を踏まえ検討する必要があります。

Q 町有土地貸付料の石丁場等貸付料前年対比140万円減額している。昨年度石材組合からの申し入れにより借地料を下げたが、これは単年度の減額か、継続的な減額になるのか？

A 税務課長
町内の煙草の売り上げは落ちていますが、今回の値上げ等の状況もあり税率の変更により増額を予定しているものであります。10月からの値上げ分から今年度の税収を算定したものであります。

たくさんの質疑応答がありましたがあ一部を抜粋して載せます。

23年度当初一般会計予算